



安全データシート

Fluid Thioglycollate Medium

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2025/09/30 改訂日: 2025/11/28 バージョン: 1.1

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Fluid Thioglycollate Medium
製品タイプ : Food Safety -- [Food Safety]
製品コード : NCM0108
Part Number(s) : NCM0108|700004498|700004499|700004500

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 分析用薬剤、化学研究及び開発

会社情報

仕入先

Neogen Corporation
48912
United States of America Michigan Lansing 620 Leshler Place
T 800.234.5333
sds@neogen.com - <https://www.neogen.com/>

輸入業者

ネオジェンジャパン株式会社
220-0012
神奈川県 横浜市西区 みなとみらい 3-3-3 横浜コネクタスクエア
12階
T 045-211-4615

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : 24 hours:
Medical: 1-800-498-5743 (U.S. and Canada) or 1-651-523-0318 (international)
Spill/CHEMTREC: 1-800-424-9300 (U.S. and Canada) or 1-703-527-3887 (international)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	分類できない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	分類できない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性化学品	区分に該当しない
	鈍性化爆発物	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分 4
	急性毒性 (経皮)	分類できない
	急性毒性 (吸入: 気体)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入: 蒸気)	区分に該当しない

安全データシート

Fluid Thioglycollate Medium

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分 1
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 2
誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	
水生環境有害性 短期 (急性)	区分 3
水生環境有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない
オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP)

: 警告

危険有害性 (GHS JP)

: 飲み込むと有害 (H302)

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ (H317)

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (H373)

水生生物に有害 (H402)

注意書き (GHS JP)

安全対策

: 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260)

取扱後は手、前腕および顔をよく洗うこと。(P264)

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。(P272)

環境への放出を避けること。(P273)

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)

応急措置

: 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。(P301+P312)

皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。(P302+P352)

気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。(P314)

特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。(P321)

口をすすぐこと。(P330)

皮膚刺激又は発しん (疹) が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。

(P333+P313)

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364)

廃棄

: 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

: 混合物

安全データシート

Fluid Thioglycollate Medium

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
Sodium thioglycollate	≥ 1 - < 5	(2)-1363	既存化学物質	367-51-1
L-Aspartic acid	≥ 1 - < 5	(2)-1305	既存化学物質	56-84-8

4. 応急措置

応急措置

- 応急措置 一般 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。
汚染された衣類を脱ぐこと。
皮膚刺激または発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 応急措置をする者の保護 : First-aiders should pay attention to their own protection and use the recommended personal protective equipment (see section 8)。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 吸入した場合 : 通常の条件下では特に無し。
本製品から発生しうる粉じんは、吸い込み過ぎると呼吸器の炎症を引き起こす場合がある。
- 症状/損傷 皮膚に付着した場合 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
- 症状/損傷 眼に入った場合 : 通常の条件下では特に無し。
本製品の粉じんは、目の炎症を引き起こす場合がある。
- 症状/損傷 飲み込んだ場合 : 飲み込むと有害。

医師に対する特別な注意事項

- その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。
- 火災危険性 : 火災の危険は一切ない。
- 爆発の危険 : 直接に爆発する危険は全くない。
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
- 消火方法 : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。
呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

安全データシート

Fluid Thioglycollate Medium

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 : 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

非緊急対応者

保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。

応急処置 : 漏出エリアを換気する。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
皮膚、眼との接触を避ける。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。

応急処置 : 不要な職員を退避させる。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : 漏出物を回収すること。

浄化方法 : 製品は機械的に回収する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
皮膚、眼との接触を避ける。
個人用保護具を着用する。

接触回避 : データなし

衛生対策 : 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 涼しいところに置き、日光から遮断すること。

安全な容器包装材料 : データなし

技術的対策 : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

容器包装材料 : 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

保管温度 : 2 - 30 °C

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

安全データシート

Fluid Thioglycollate Medium

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

保護具

個人用保護具	: 推奨される個人用保護具を着用する。
呼吸用保護具	: 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。
手の保護具	: 保護用手袋
眼の保護具	: 安全メガネ
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用する。
環境へのばく露の制限と監視	: 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 固体
外観	: 粉末
色	: ベージュ色
臭い	: 特異臭
pH	: 6.9 - 7.3
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水に可溶。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 飲み込むと有害
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体) 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気) 分類できない (粉じん、ミスト)

安全データシート

Fluid Thioglycollate Medium

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Fluid Thioglycollate Medium	
ATE JP (経口)	1612.522 mg/kg BW
未知の急性毒性 (GHS JP)	混合物の 78.1%は未知の急性毒性(経口)の成分で構成されている 混合物の 97.62%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の 99.32%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている

Sodium thioglycollate (367-51-1)	
LD50 経口 ラット	50 – 200 mg/kg BW (OECD 423: Acute Oral Toxicity - Acute Toxic Class Method, Rat, Male / female, Experimental value, Oral, 15 day(s))
LD50 経皮 ラット	1000 – 2000 mg/kg BW (OECD 402: Acute Dermal Toxicity, 24 h, Rat, Female, Experimental value, Dermal, 14 day(s))

L-Aspartic acid (56-84-8)	
LD50 経口 ラット	> 2000 mg/kg BW (OECD 423: Acute Oral Toxicity - Acute Toxic Class Method, Rat, Male / female, Experimental value, Oral, 14 day(s))
LD50 経皮 ウサギ	> 5000 mg/kg BW (Rabbit, Experimental value, Dermal)

皮膚腐食性／刺激性 : 分類できない

Fluid Thioglycollate Medium	
pH	6.9 – 7.3

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 分類できない

Fluid Thioglycollate Medium	
pH	6.9 – 7.3

呼吸器感作性 : 分類できない

皮膚感作性 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

生殖細胞変異原性 : 分類できない

発がん性 : 分類できない

生殖毒性 : 分類できない

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

Sodium thioglycollate (367-51-1)	
LOAEL (経口、ラット、90 日)	60 mg/kg BW Animal: rat, Guideline: OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity Study in Rodents)
LOAEL (経皮、ラット/ウサギ、90 日)	11.25 mg/kg BW Animal: rat, Guideline: other., Guideline: OECD Guideline 411 (Subchronic Dermal Toxicity: 90-Day Study)
NOAEL (経口、ラット、90 日)	20 mg/kg BW Animal: rat, Guideline: OECD Guideline 408 (Repeated Dose 90-Day Oral Toxicity Study in Rodents)
NOAEL (経皮、ラット/ウサギ、90 日)	≥ 180 mg/kg BW Animal: rat, Guideline: other., Guideline: OECD Guideline 411 (Subchronic Dermal Toxicity: 90-Day Study)

誤えん有害性 : 分類できない

Sodium thioglycollate (367-51-1)	
動粘性率	Not applicable (solid)

安全データシート

Fluid Thioglycollate Medium

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 水生生物に有害。
水生環境有害性 短期 (急性) : 水生生物に有害
水生環境有害性 長期 (慢性) : 区分に該当しない

Sodium thioglycollate (367-51-1)	
LC50 - 魚 [1]	> 100 mg/l (OECD 203: Fish, Acute Toxicity Test, 96 h, Oncorhynchus mykiss, Flow-through system, Fresh water, Read-across, GLP)
EC50 - 甲殻類 [1]	47 mg/l (48 h, Daphnia magna, Experimental value, Locomotor effect)
EC50 - 他の水生生物 [1]	47.31 mg/l Test organisms (species):
EC50 72h - 藻類 [1]	5.07 mg/l Test organisms (species):
ErC50 藻類	5.1 mg/l (OECD 201: Alga, Growth Inhibition Test, 72 h, Pseudokirchneriella subcapitata, Read-across, GLP)
NOEC (慢性)	3.9 mg/l Test organisms (species): Duration: '21 d'
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-3 (Experimental value, OECD 107: Partition Coefficient (n-octanol/water): Shake Flask Method, 22 ° C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	0.16 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, QSAR)
L-Aspartic acid (56-84-8)	
LC50 - 魚 [1]	> 100 mg/l (OECD 203: Fish, Acute Toxicity Test, 96 h, Danio rerio, Semi-static system, Fresh water, Read-across, GLP)
EC50 - 甲殻類 [1]	165.3 mg/l (OECD 202: Daphnia sp. Acute Immobilisation Test, 48 h, Daphnia magna, Static system, Fresh water, Experimental value, GLP)
EC50 96h - 藻類 [1]	28253.428 mg/l Source: Ecological Structure Activity Relationships
ErC50 藻類	93.36 mg/l (OECD 201: Alga, Growth Inhibition Test, 72 h, Desmodesmus subspicatus, Static system, Fresh water, Experimental value, GLP)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-3.89 (Experimental value)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	-2.018 – 0.866 (log Koc, QSAR)

残留性・分解性

Fluid Thioglycollate Medium	
残留性・分解性	急速分解性でない
Sodium thioglycollate (367-51-1)	
残留性・分解性	Readily biodegradable in water。
L-Aspartic acid (56-84-8)	
残留性・分解性	Readily biodegradable in water。

生体蓄積性

Fluid Thioglycollate Medium	
生体蓄積性	データなし

安全データシート

Fluid Thioglycollate Medium

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Sodium thioglycollate (367-51-1)	
生体蓄積性	Not bioaccumulative。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-3 (Experimental value, OECD 107: Partition Coefficient (n-octanol/water): Shake Flask Method, 22 ° C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	0.16 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, QSAR)
L-Aspartic acid (56-84-8)	
生体蓄積性	Not bioaccumulative。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-3.89 (Experimental value)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	-2.018 – 0.866 (log Koc, QSAR)

土壌中の移動性

Fluid Thioglycollate Medium	
土壌中の移動性	データなし
Sodium thioglycollate (367-51-1)	
表面張力	No data available in the literature
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-3 (Experimental value, OECD 107: Partition Coefficient (n-octanol/water): Shake Flask Method, 22 ° C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	0.16 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, QSAR)
生態系 - 土壌	Highly mobile in soil。
L-Aspartic acid (56-84-8)	
表面張力	69.9 mN/m (20 °C, 1 g/l, EU Method A.5: Surface tension)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-3.89 (Experimental value)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	-2.018 – 0.866 (log Koc, QSAR)
生態系 - 土壌	Highly mobile in soil。

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分 : 固体廃棄物については適用法令を遵守する。
管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。

地域の廃棄規則 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

推奨下水処理 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

追加情報 : 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制
UN RTDGIに準ずる

安全データシート

Fluid Thioglycollate Medium

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

国連勧告 (UN RTDG)	
国連番号	
輸送規則の定義上危険物に該当しない。	
国連正式品名	
	規制されていない
輸送危険物分類	
	規制されていない
容器等級	
	規制されていない
環境有害性	
	規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

データなし

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしてはいるが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。